

2016 年度 関東学生ヨット個人選手権大会

大会期日 : 2016 年 6 月 24 日～7 月 3 日
開催地 : 神奈川県藤沢市江ノ島湘南港 (江の島ヨットハーバー)
共同主催 : 関東学生ヨット連盟 全日本学生ヨット連盟

後援 神奈川県、神奈川県セーリング連盟、東京都ヨット連盟
茨城県セーリング連盟、千葉県セーリング連盟、埼玉県セーリング連盟

協力 (株)湘南なぎさパーク

レース公示

1 規則

- 1.1 本レガッタには、「セーリング競技規則 2013-2016」に定義された規則を適用する。
- 1.2 付則 P を適用する。
- 1.3 「470 級学連申し合わせ事項」、「スナイプ級学連申し合わせ事項」「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」を適用する。これらは関東学生ヨット連盟ホームページにて公開している。
URL: <http://kantogakurenyacht.jimdo.com/書類>
URL: <http://kantogakurenyacht.jimdo.com/学連申し合わせ-470-スナイプ/>
- 1.4 SCIRA 規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は適用しない。
- 1.5 以上の規則には、帆走指示書によって変更されている箇所がある。変更の全文は帆走指示書に明記される。

2 参加資格と申し込み

2.1 参加資格

- (1) 乗員が下記を満たす、国際 470 級及び国際スナイプ級。
 - ①加盟大学(校)に学籍があり入学してから 4 年以内の者で、本大会エントリー表に登録済みであること。
 - ②2016 年度(公財)日本セーリング連盟メンバーであること。
 - ③各クラス協会の 2016 年度会員登録を済ませていること。
 - ④レース委員会が別に定めた書類を指定期日までに提出し、参加料の振込が完了していること。
- (2) 各校の監督及びコーチは 2016 年度(公財)日本セーリング連盟メンバーであること。

2.2 レース乗艇員

- (1) エントリーは各艇 3 名以内とする。乗艇員は各艇 2 名とし、乗員の交代は、クルーは認めるがヘルムスマンの交代は認めない。

2.3 参加申し込み

- (1) 参加申込書に必要事項を記入のうえ、次の書類を添付し申し込むこと。

添付すべき書類

- ・ 誓約書
- ・ エントリー選手と各校の監督及びコーチの『2016 年度(公財)日本セーリング連盟メンバーカード写し、または電子会員証の写し、若しくはスクリーンショット』など、メンバーであることを確認できるもの
- ・ スポーツ安全保険の『保険証書の写し』(参加申込書に記載した競技者の名前が記載されたもの)又は保証内容が同等以上の保険の『保険証の写し』参加申込書に記載した競技者の名前が記載されたもの

- (2) 申し込み先
〒297-0235
千葉県長生郡長柄町皿木 43-1
『関東学生ヨット連盟 総務 荒井 大悟』宛
- (3) 申し込み期日：2016年 6月 15日（水）**期日厳守** 必着のこと
上記の期日以降はレイトエントリーとなります。
レイトエントリーの締め切りは、2016年 6月 22日（水）15時とします。それ以降は、いかなる事情があっても受け付けません。レイトエントリーの場合は、申込み時に下記連絡先にレイトエントリーの意思があることを必ず連絡してください。
- (4) 連絡先
関東学生ヨット連盟 委員長 相前 尚斗
電話番号 : 080-6632-1647
学連アドレス : kantoyacht@gmail.com

2.4 参加料

- (1) 一艇 ¥10,000
- (2) 振り込み期日：2016年 6月 15日（水）**期日厳守** 必着のこと
- (3) レイトエントリーは、1艇 15,000円
- (4) レイトエントリー振り込み期日：2016年 6月 22日（水）15時 **期日厳守**
- (5) 振込先
横浜銀行 横浜駅前支店 店番号 383
普通預金 口座番号 6358198
金氣 太郎(かなき たろう)
振込人名は個人名ではなく、必ず大学名をお願いします。
- (6) エントリー締め切り後の返金を行わない。

3 日程

3.1 開会式、閉会式

開会式は、6月 25日（土）08：30を予定する。
閉会式は、7月 3日（日）のレース終了後を予定する。

3.2 レース日程及び場所

6月 24日（金） 江ノ島湘南港にて艇長会議（18:00~）
6月 25日（土） 国際スナイプ級 1日目（湘南港 C海面）
6月 26日（日） 国際スナイプ級 2日目（湘南港 C海面）
7月 2日（土） 国際470級 1日目（湘南港 C海面）
7月 3日（日） 国際470級 2日目（湘南港 C海面）

各クラスのレース成立数の不均衡による調整は行わない。

3.3 レース数

レース予定数は下記の通りとする。

クラス	シリーズ最大レース数	1日に予定する最大レース数
国際470級	8	5
国際スナイプ級	8	5

3.4 それぞれの日の最初のレースの予告信号の予定時刻は、下記の通りとする。

6月 25日 09：55
6月 26日、7月 2日、3日 09：25

3.5 レガッタの最終日には、14:00より後に予告信号を発しない。ただし、14:00以前に予告信号が発せられたスタートがゼネラル・リコールとなった場合の新しいスタート、及び14:00以前に予告信号が発せられたクラスのスタート手順に引き続いて行われる別のクラスのスタート手順の予告信号は、14:00を過ぎて発する場合がある。

4 艇とセール要件

4.1 艇

- (1) 国際470級は、「470級学連申し合わせ事項」に合致していること。
- (2) 国際スナイプ級は、「スナイプ級学連申し合わせ事項」に合致し SCIRA2016 年度登録を済ませていること。
- (3) 国際470級の艇は MC/MF をセール計測の際に提示しなければならない。

4.2 セール

- (1) 国際470級は、国際470級クラス協会規則に準じた基本計測、およびレガッタ計測を完了していなければならない。
- (2) 国際スナイプ級は、国際スナイプ級クラス協会規則に準じ、2016年の年度計測を完了していなければならない。
- (3) 使用できるセールは、各クラス1艇につき2セット以内とする。
- (4) 同一番号のセール（ダッシュナンバーがついているものも同一とみなす）を、複数の艇で同時に使用してはならない。
- (5) 国際470級については、レース委員会が承認した場合を除きメインセールとスピネーカーのセール番号は、一致しなければならない。
- (6) 別途に定められた方法で、レース委員会によって指定されたエントリーナンバーを表示しなければならない。エントリーナンバーの色は、国際470級は赤、国際スナイプ級は黒とする。同大学内で4艇以上の艇が出場する場合は、自校のエントリーナンバーに200を加えた番号とする。7艇以上の場合は、同様に400を加えた番号とする。レース期間中のエントリーナンバーの変更は認めない。

4.3 艇への表示

艇体には、「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」に定められた表示をしなければならない。

5 帆走指示書の交付日時及び場所

2016年6月18日までに関東学生ヨット連盟ホームページに公開する。

URL: <http://kantogakurenyacht.jimbo.com/>レース公示-帆走指示書-誓約書/

6 コース

添付の見取り図は、レグ間のおおよその角度、マークを通過する順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

7 艇の得点

7.1 得点の除外

- (1) 5レース以上完了した場合、最も悪い得点の1レースを除外する。
 - (2) 4レース以下の完了の場合、得点の除外は行わない。
- これは規則A2を変更している。

7.2 大会の成立

本大会が成立するためには、各クラスで1レースずつが完了していなければならない。

8 支援艇・観覧艇

学校関係者の管轄下にある、交代要員の運搬や、レスキュー、コーチ、サポート等を目的として大会主催者側に出艇申告を行ったすべての艇を支援艇という。(ただし運営艇を除く) また、観覧、応援等を目的として大会主催者側に出艇申告を行っていないすべての艇を観覧艇という。レース艇は、いかなる支援も支援艇と観覧艇から受けてはならない。ただし本規定は支援艇の出艇を妨げるものではない。

9 無線通信

レース中、携帯電話も含めいかなる無線通信機器も艇に持ち込んではいけません。

10 賞

- (1) 国際 470 級、国際スナイプ級第 1 位をベストスキッパー賞として賞状及びメダルを、2 位及び 3 位に賞状及びメダルを、4 位から 6 位まで賞状を授与する。
- (2) 原則として、各クラスとも上位 14 チームが、2016 年度全日本学生ヨット個人選手権大会の出場権を得られるものとする。
- (3) シングルハンド級に関しては 2016 年全日本学生シングルハンドレガッタの予選会を行わない。別途定める推薦状を 7 月 6 日までに提出後、関東学生ヨット連盟理事長の承認によって出場を許可する。

11 責任の否認

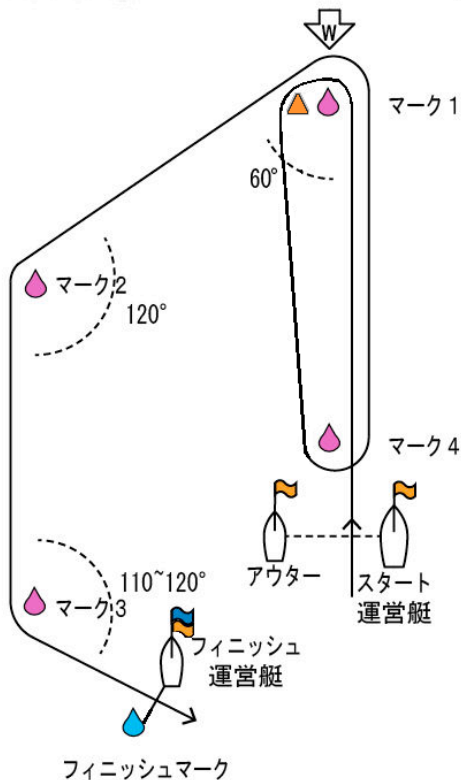
本大会への参加者は、すべて自己の責任において参加するものとする。規則 4 参照。本大会の主催者等は、大会期間中及びその前後に発生したいかなる物的損害及び人的傷害、死亡等について、責任を負わないものとする。

12 大会期間中の競技者の肖像権

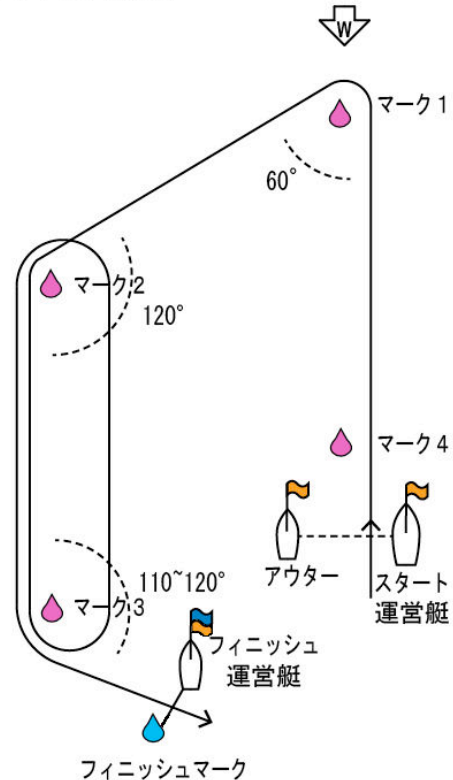
本大会期間中の艇、競技者に関連する写真・ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。

コース図

コース “I” トラペゾイド インナーループ
Start-1-1a-4-1-2-3-Finish



コース “0” トラペゾイド アウターループ
Start-1-2-3-2-3-Finish



コース “IG” トラペゾイド インナーループ
Start-1-1a-4p/4s-1-2-3-Finish

